



平成22年11月12日

各 位

会 社 名 東京都港区芝浦四丁目16番25号
株式会社VSN
代 表 者 名 代表取締役社長 川崎 健一郎
(JASDAQ・コード番号 2135)
問い合わせ先 経営企画部長 西村 正一
電 話 番 号 03-5419-8880 (代表)

平成23年3月期第2四半期累計期間の業績予想との差異及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成22年8月6日に公表いたしました平成23年3月期第2四半期累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）における業績予想数値と、本日公表いたしました実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、平成22年5月14日に公表いたしました平成23年3月期の配当予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期累計期間における業績予想数値と実績の差異

(1) 平成23年3月期第2四半期累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）における業績予想数値と実績の差異

① 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たりの 四半期純利益
前回発表予想 (A)	7,581	△123	250	146	28円89銭
今回実績 (B)	7,776	△24	365	194	38円44銭
増減額 (B-A)	194	98	115	48	—
増減率 (%)	2.57	—	45.95	33.05	—
(ご参考) 前期実績 平成22年3月期第2四半期	7,105	△606	176	92	17円55銭

② 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たりの 四半期純利益
前回発表予想 (A)	6,747	△154	220	117	23円16銭
今回実績 (B)	6,879	△48	343	174	34円37銭
増減額 (B-A)	131	105	123	56	—
増減率 (%)	1.95	—	55.96	48.39	—
(ご参考) 前期実績 平成22年3月期第2四半期	6,347	△610	173	90	17円16銭

(2) 差異が生じた理由

当社グループの主要事業である技術者派遣において、営業プロセス管理の徹底により、顧客ニーズの正確な把握によるマッチングサービスの強化及び適正価格による取引拡大に努めました。この結果、技術部門における若年層のエンジニアを中心とした派遣者数が増加し、更に契約単価を改善したため、売上高は、連結、個別共に前回予想を上回りました。損益面においては、売上高の増加を主因に、業務効率化の徹底による人件費の抑制及び業務委託費等の販管費を削減したため、営業利益は、連結、個別共に前回予想を上回りました。また、派遣率の改善により雇用調整助成金収入は前回予想を下回りましたが、経常利益及び当期純利益においても、連結、個別共に前回予想を上回りました。

なお、通期の業績予想については、今後の不透明な事業環境を勘案し、現時点におきまして変更はございません。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の理由

当社は、平成22年10月6日付当社プレスリリース「Rホールディングス株式会社による当社普通株式等の公開買付け（MBO）の結果に関するお知らせ」等にてご報告申し上げましたとおり、Rホールディングス株式会社による当社普通株式及び新株予約権に対する公開買付けが成立したことから、その後の一連の手続により当社の普通株式が上場廃止となる予定であります（詳細については、平成22年8月13日付当社プレスリリース「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」及び平成22年10月15日付当社プレスリリース「臨時株主総会招集及び普通株主による種類株主総会招集に関するお知らせ」等をご参照ください）。

当社はこれまで、株主の皆様に対する利益還元を経営上の最重要施策の一つとして位置付け、収益の向上を図るとともに、将来の事業展開や経営体質強化のための適正な内部留保も行いつつ安定的な配当を継続することを基本方針としてまいりましたが、上記の状況に鑑み、本日開催の取締役会において、平成23年3月期の配当予想を修正することを決議いたしました。

(2) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成22年5月14日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 20.00
今回修正予想			0.00	0.00	0.00
当期実績	—	0.00			
(ご参考) 前期実績 平成22年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00

以 上